展示期間 2010年2月20日(土)~4月15日(木)

激動の日本を駆け抜けていった、ある夫婦をご存知ですか。



今年は白洲正子の生誕100年に当たります。 20世紀を懐かしみながら この二人の生きざまや美意識に 思いを馳せてみるのはいかがでしょうか。

珠玉の随筆の数々や写真豊富な資料を、県立中央図書館、 東部図書館からも集めて展示しています。 是非、お手にとってご覧ください。 お借りになることもできます (雑誌は館内のみでのご利用となります。)

🚉駄天(いだてん)お正」と呼ばれた 妻:白洲正子

その文章を読めば、すぐさま、独特の正子ワールドに引き込まれる。

父方の祖父は薩摩の軍人・政治家の樺山資紀。伯爵家の次女として生まれた正子は、4歳から能を習い、女人禁制 だった能の舞台に女性として初めて立ち「土蜘蛛」を舞った。14歳でアメリカへ留学。18歳で帰国後、兄の友人だっ た26歳の次郎と互いに一目惚れし、翌年結婚。二男一女の母となる。正子は行動派で負けず嫌い。才気あふれ、人 や物の良さを瞬時に見極めるだけでなく、日本の風土・文化における目利きでもあった。文士や芸術家らとの交友も、 正子の審美眼を磨く効果を生んだ。母方の祖父川村純義も薩摩海軍の重鎮で、皇孫(昭和天皇と秩父宮)の養育掛 りを務めた。

「風の男」と呼ばれた 夫:白洲次郎

日本人離れした長身でダンディな風貌。

13 古典の細道

日本人離れした長身でダンティは風が。
17歳で留学しケンブリッジ大学で学ぶ。スポーツカーを乗り回し、Queen's Englishと英国紳士のマナーを身につけ、26歳で帰国。日本の敗戦をいち早く見抜いて鶴川(武相荘)に移住し、農業に従事する。戦後は「吉田茂の懐刀」と言われ、GHQ等との折衝にあたり、憲法制定にも深く関わった。対等に渡り合う次郎をアメリカ人は「従順ならざるただ一人の日本人」と呼んだ。貿易庁長官を務め、通産省を創設。その後は政界を離れ日本の経済発展に貢献した。サンフンスコ講和条約締結には全権委員顧問として出席。完成していた英語の演説原稿の確認を頼まれた時、次郎は 巻紙に日本語で書き直させ、それを吉田茂が羽織袴姿で読み上げた。常に自分の信条(プリンシブル)を貫いた20世 紀の風雲児。

「音財王お正」の生き方

	' 星駄大の止」の生き力								
No.	書	名	著者等	出版者	請求記号	所蔵場所			
1	白洲正子の世界		白洲 正子/著	平凡社	2891 / シマ 2 /	中央 一般開架			
2	白洲正子自伝	-	白洲 正子/著	新潮社	2891 / SH85 /	中央 一般書庫			
3	白洲正子"ほんもの"の生		白洲 正子/[ほか]著	新潮社	2891 / ንኛ 11 /	東部 一般開架			
4	白洲正子を読む		多田 富雄/[ほか]著	求竜堂	2891 / ኃマ 1 /	東部 一般書庫			
5	総特集白洲正子	9/1		河出書房新社	2891 / ንኛ 8 /	東部 一般開架			
6	白洲正子の生き方		馬場 啓一/著	講談社	2891 / ንኛ 9 /	東部 一般開架			
7	いまなぜ白洲正子なのか		川村 二郎/著	東京書籍	2891 / ኃマ 14 /	東部 一般開架			
8	白洲正子のすべて			小学館	2891 / ኃマ 15 /	東部 一般開架			
9	別冊太陽 白洲正子の世	界 二十一世紀への橋	掛かり	平凡社	雑誌	東部 新雑書庫			
10	ユリイカ 1999年2月臨	持増刊 / 白洲正子		青土社	雑誌	西部 新雑書庫			
11	芸術新潮 1999年12月号	3/『白洲正子』全一冊		新潮社	雑誌	西部 新雑書庫			
古典への思い									
No.	· 書	名	著者等	出版者	請求記号	所蔵場所			
12	私の百人一首		白洲 正子/[著]	新潮社	911147 / SH85 /	中央 一般書庫			

白洲 正子/著

新潮計

9102 /

49 /

東部 一般開架

14	花にもの思う春 白洲正子の新古今集	白洲	正子/著	平凡社	91113 / 34 /	東部 一般
15	明恵上人	白洲	正子/著	新潮社	1883 / MU99 /	中央 一般
16	西行	白洲	正子/著	新潮社	911142 / SA18 /	東部書庫
17	古典夜話 けり子とかも子の対談集	円地	文子/著	平凡社	9104 / E58 /	西部 書庫
かり	〈れ里 探訪					
No.	書名		著者等	出版者	請求記号	所蔵場
18	私の古寺巡礼	白洲	正子/著	法蔵館	185 / SH85 /	中央 一般
19	西国巡礼	白洲	正子/著	風媒社	18691 / 4 /	東部 一般
20	巡礼の旅 西国三十三ヵ所	白洲	正子/著	淡交新社	18691 / SH85 /	西部 書庫
21	白洲正子と楽しむ旅	白洲	正子 / [ほか]著	新潮社	2916 / 10 /	東部 一般
22	近江山河抄	白洲	正子/著	駸々堂出版	29161 / SH85 /	中央 一般
23	十一面観音巡礼	白洲	正子/[著]	新潮社	718 / SH85 /	中央 一般
24	観音巡礼	白洲	正子/撰	毎日新聞社	718 / SH85 /	中央 書庫
25	近江 木と石と水の国	牧道	直視 / 写真	駸々堂出版	748 / MA34 /	中央 書庫
26	かくれ里	白洲	正子/[著]	新潮社	9156 / SH85 /	中央 一般
27	道	白洲	正子/著	新潮社	9156 / SH85 /	中央 一般
能	をたしなむ					
No.	書名		著者等	出版者	請求記号	所蔵場
28	お能	白洲	正子/著	駸々堂出版	773 / SH85 /	中央 一般
29	お能の見方	白洲	正子/著	新潮社	773 / SH85 /	西部 書庫
30	花と幽玄の世界 世阿弥	白洲	正子/著	宝文館出版	773 / SH81 /	中央 一般
31	世阿弥を歩く	白洲	正子/著	駸々堂出版	773 / Z2 /	中央 一般
32	白洲正子が語る 能の物語 かたりべ草子	白洲	正子/著	平凡社	773 / SH85 /	中央 一般
33	旅宿の花 謡曲平家物語	白洲	正子/著	平凡社	7684 / SH85 /	中央 一般
34	謡曲・平家物語紀行 歴史と文学の旅 上	白洲	正子/[著]	平凡社	29109 / SH85 / 1	中央 一般
35	謡曲・平家物語紀行 歴史と文学の旅 下	白洲	正子 / [著]	平凡社	29109 / SH85 / 2	中央 一般
36	魂の呼び声	白洲	正子/著	平凡社	J913 / SH85 /	中央 児開
美	を極める					
No.	書名		著者等	出版者	請求記号	所蔵場
37	日本の神々	白洲	正子 / [ほか]著	新潮社	172 / 6 /	東部 一般
38	白洲正子のきもの	白洲	正子 / [ほか]著	新潮社	5938 / 14 /	東部 一般
39	木 なまえ・かたち・たくみ	白洲	正子/著	平凡社	65321 / 11 /	東部 一般
40	対話	白洲	正子 / [著]	神無書房	7021 / SH85 /	中央 一般
41	日本の伝統美を訪ねて	白洲	正子/著	河出書房新社	7021 / 32 /	東部 一般
42	小袖	白洲	正子/[編]著	平凡社	708 / H51 / 30	中央 書庫
43	日本のたくみ	白洲	正子/著	新潮社	7502 / SH85 /	中央 一般
44	器つれづれ	白洲	正子/著	世界文化社	7504 / 2 /	東部 一般
45	やきもの談義	白洲	正子/著	風媒社	75104 / 1 /	中央 一般
	+/7-F	白洲	正子 / [ほか]著	講談社	7511 / KO32 /	西部 書庫
46	古伊万里 見る・買う・使う					
46 47	古伊力里 見る・員つ・使つ 衣匠美		正子/著	世界文化社	75304 / 1 /	東部 一般
		白洲	正子 / 著 正子 / [ほか]著	世界文化社 平凡社	75304 / 1 / 7568 / 3 /	東部 一般西部 一般
47	衣匠美	白洲白洲				

淡交新社 7508 / N71 / 7 中央 一般書庫

51 日本の工芸

花を愛でる 書 名 No. 著者等 出版者 請求記号 所蔵場所 花 白洲 正子/著 神無書房 中央 一般書庫 52 793 / SH85 / 53 花と器 川瀬 敏郎/花 神無書房 793 / 29 / 東部 一般開架 花日記 白洲 正子/著 世界文化社 東部 一般開架 54 79304 / 2 / 55 草づくし 白洲 正子/著 新潮社 9146 / SH85 / 中央 一般書庫 **随想 あれこれ** No. 書 名 著者等 出版者 請求記号 所蔵場所 56 縁あって 白洲 正子/著 青土社 704 / SH85 / 中央 一般書庫 風姿抄 白洲 正子/著 世界文化社 7021 / SH85 / 中央 一般書庫 57 雨滴抄 白洲 正子/著 世界文化社 9146 / シマ 1 / 中央 一般書庫 58 59 風花抄 白洲 正子/著 世界文化社 9146 / シマ 3 / 中央 一般書庫 世界文化社 東部 一般書庫 60 行雲抄 白洲 正子/著 9146 / ୬₹ 17 / 61 夢幻抄 白洲 正子/著 世界文化社 9146 / SH85 / 西部 書庫CL 62 独楽抄 白洲 正子/著 世界文化社 9146 / SH85 / 西部 書庫CL 63 夕顔 白洲 正子/著 新潮社 9146 / SH85 / 中央 一般書庫 64 雪月花 白洲 正子/著 神無書房 9146 / ୬ኛ 2 / 西部 一般書庫 ほとけさま 白洲 正子/著 ワイアンドエフ 東部 一般書庫 65 9146 / シマ 19 / 舞終えて 白洲 正子/著 ワイアンドエフ 東部 一般書庫 66 9146 / シマ 20 / ひたごころ 白洲 正子/著 ワイアンドエフ 9146 / シマ 東部 一般書庫 21 / **角川春樹事務所 9146 / シマ 12 /** 美しくなるにつれて若くなる 白洲 正子/[著] 東部 一般書庫 68 白洲正子全集 第1巻 白洲 正子/著 新潮社 47 / 東部 一般書庫 0816 / 白洲正子著作集 第7巻 「鶴川日記」ほか 70 白洲 正子/著 西部 一般書庫 書十計 0816 / 4 / 小林秀雄・青山二郎ほか 叐 著者等 出版者 所蔵場所 名 請求記号 No. 71 心に残る人々 白洲 正子/著 講談社 28104 / SH85 / 東部 書庫CL 名人は危うきに遊ぶ 白洲 正子/著 新潮社 9146 / シマ 東部 一般書庫 72 1 / おとこ友達との会話 白洲 正子/[ほか]著 新潮社 9146 / シマ 6 / 東部 一般書庫 74 縁は異なもの 白洲 正子/著 河出書房新社 9146 / シマ 24 / 東部 一般開架 余韻を聞く 白洲 正子/著 世界文化社 9146 / シマ 30 / 東部 一般開架 遊鬼 わが師我が友 白洲 正子/著 新潮社 9146 / SH85 / 中央 一般書庫 76 いまなぜ青山二郎なのか 白洲 正子/著 新潮社 西部 書庫CL 2891 / A58 / ものを創る 読売新聞社 78 白洲 正子/著 704 / SH85 / 西部 書庫CL 姿 井上八千代 友枝喜久夫 白洲 正子/文 求竜堂 14 / 西部 一般書庫 白洲正子への手紙 二人が残した文筐から 田島 隆夫/著 文化出版局 2891 / シマ 10 / 東部 一般書庫 小林秀雄全作品 別巻3 81 無私を得る道 小林 秀雄/著 新潮社 91868 / 北 3 / 43 東部 一般書庫 82 文士と骨董 森 孝一/编 講談社 7568 / 27 / 東部 一般開架 83 銀のボンボニエール 秩父宮妃勢津子/著 主婦の友社 2884 /C42 / 中央 一般書庫 旅酒猟 ユーモアエッセイ集 河上 徹太郎/著 番町書房 9146 /KA94 / 中央 一般書庫 85 安田靫彦 新潮日本美術文庫 安田 靫彦/[画] 新潮社 7219/ 79 / 東部 一般書庫 86 梅原竜三郎 新潮日本美術文庫 梅原 竜三郎/[画] 新潮社 7231/ 80 / 東部 一般書庫 野花を生ける しろうとの茶花 秦 秀雄/著 神無書房 793/ 28 / 東部 一般書庫 87 88 山の木と花 福森 雅武/著 神無書房 7930 / 14 西部 一般書庫 89 彷書月刊 2000年10月号/青山二郎の装幀 弘隆社 雑誌 西部 新雑書庫 90 日本の美術 1995年8月号/明治の洋画-黒田清輝 至文堂 雑誌 西部 新雑書庫 NHK知るを楽しむ 07,10~11月(火) 私のこだわり人物伝/白洲正子 目利きの肖像 細川護熙/著 日本放送出版協会 雑誌 東部 新雑書庫

夫 白洲次郎

No.	書	名		著者等	出	版者	請求部	己号	所讀	遗場所
92	白洲次郎の流儀		白洲	次郎 / ほか著	新	潮社	2891 / ୬୬	10 /	東部	一般開架
93	プリンシプルのない日本		白洲	次郎 / 著	ワイア	ア ンドエフ	304 / 4	03 /	東部	一般書庫
94	白洲次郎		白洲	正子 / ほか[著]	平	凡社	2891 / ୬୬	7 /	東部	一般書庫
95	対座		白洲	正子/著	世界	文化社	9146 / SH8	s5 /	西部	書庫CL
96	日本の名随筆 別巻17 「	白洲次郎のこと」	上坂	冬子/編	作	品社	91468 /	1 /	西部	一般開架
97	風の男 - 白洲次郎		青柳	恵介/著	白洲次郎	出版記念会	2891 / ୬୬	2 /	中央	一般書庫
98	風の男白洲次郎		青柳	恵介/著	新	潮社	2891 / ୬୬	4 /	中央	一般開架
99	白洲次郎の生き方		馬場	啓一/著	講	談社	2891 / シシ	6 /	東部	一般書庫
100	白洲次郎の日本国憲法		鶴見	紘/[著]	光	文社	2891 / ୬୬	12 /	東部	一般開架
101	白洲次郎				河出	書房新社	2891 / SH8	s5 /	西部	書庫CL
102	白洲次郎占領を背負った男		北 康	利 / 著	講	談社	2891 / ୬୬	11 /	東部	一般書庫
103	日本史はこんなに面白い		半藤	一利/編著	文藝	藝春秋	21004 /	203 /	東部	一般開架

家族 祖父・父・娘・孫たち

No.	書名	著者等	出版者	請求記号	所蔵場所
104	白洲次郎・正子の食卓	牧山 桂子/著	新潮社	596 / 28 /	西部 一般開架
105	白洲次郎と白洲正子 乱世に生きた二人	牧山 桂子/著	新潮社	2891 / ୬୬ 15 /	東部 一般開架
106	次郎と正子 娘が語る素顔の白洲家	牧山 桂子/著	新潮社	2891 / シシ 13 /	東部 一般開架
107	祖母・白洲正子魂の居場所	白洲 信哉/著	世界文化社	2891 / ኃマ 12 /	東部 一般開架
108	白洲次郎の青春	白洲 信哉/著	幻冬舎	2891 / シシ 14 /	東部 一般開架
109	小林秀雄美と出会う旅	白洲 信哉/編	新潮社	704 / 134 /	東部 一般書庫
110	父、樺山資紀 伝記・樺山資紀	樺山 愛輔/著	大空社	2891 /	西部 一般書庫
111	植民地帝国人物叢書 1台湾編1復刻 6	台湾全誌 樺山資紀	ゆまに書房	28104 / 296/ 1	東部 一般開架
112	大隈重信関係文書 4 書翰:樺山資紀·川村義純 他	早稲田大学大学史資料センター / 編	みすず書房	2106 / 213/ 4	東部 一般開架



旧白洲邸 武相荘(ぶあいそう) 〒195-0053 東京都町田市能ヶ谷町 1284 http://www.buaiso.com/index.html

写真は、武相荘(株式会社こうげい)から許可をいただいて掲載しています。



原稿を書き終えた時の解放感には、なおいくばくかの不安と不満がつきまとうが、戸外の労働はもっと直接的で、五体にしみ渡るような満足をおぼえる。私は健康になった。カルチュア(文化)という言葉は、カルティヴェート(耕す、培う)から出ていることを身をもって知ったように思う。「鶴川日記」より





千葉県立西部図書館

〒270-2252 松戸市千駄堀657-7 TEL 047-385-4133 http://www.library.pref.chiba.lg.jp/